



令和 2 年度

稲敷市下水道事業会計予算概要



## 令和2年度下水道事業会計予算の概要

### ◎業務の予定量

令和2年度業務活動の目標として、業務の予定量を次のとおり設定しました。

区分	予定量
水洗化戸数	7,200 戸
年間処理水量	2,254,000 m <sup>3</sup>
一日平均処理水量	6,176 m <sup>3</sup>
主要な建設改良事業	260,000 千円

### ◎当初予算の規模

(単位：千円)

区 分		令和2年度	令和元年度	比較増減
収益的	収 入	2,389,094	1,983,640	405,454
	支 出	1,955,193	1,966,595	△11,402
資本的	収 入	334,453	1,471,817	△1,137,364
	支 出	1,138,997	1,471,817	△332,820
収 入 合 計		2,723,547	3,455,457	△731,910
支 出 合 計		3,094,190	3,438,412	△344,222

令和2年度収入の予算規模は、収益的収入及び資本的収入の合計で2,723,547千円となり、前年度当初予算3,455,457千円と比較すると、収益的収入で405,454千円の増、資本的収入で1,137,364千円の減、全体で731,910千円の減となっています。減少した主な要因は、一般会計からの繰入金総額が前年度当初予算1,699,010千円と比較し1,307,512千円に減少したこと、建設改良工事の縮小に伴い、国庫補助金・企業債の発行収入が前年度当初予算632,700千円と比較し248,100千円に減少したことによります。

また、令和2年度支出の予算規模は、収益的支出及び資本的支出の合計で3,094,190千円となり、前年度当初予算3,438,412千円と比較すると、収益的支出で11,402千円の減、資本的支出で332,820千円の減、全体で344,222千円の減となっています。減少した主な要因は、建設改良費が前年度当初予算631,000千円と比較し260,000千円に減少したことによります。

◎企業債残高の状況

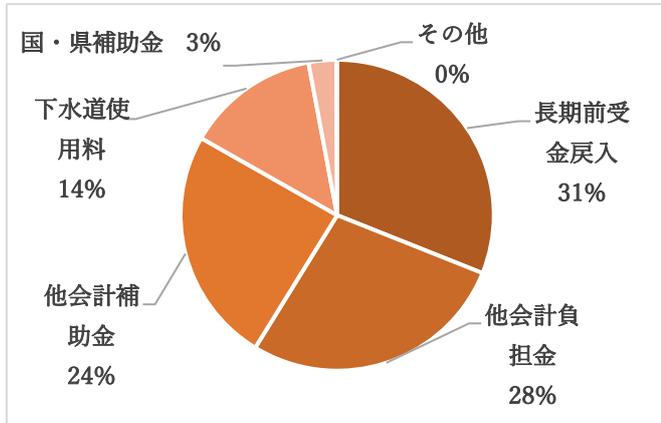
(単位：千円)

年 度 項 目		平成 30 年度	令和元年度			令和 2 年度		
		年度末 残 高	起 債 見込額	元金償還 見込額	年度末残高 見込額	起 債 見込額	元金償還 見込額	年度末残高 見込額
合 計		13,050,916	452,800	825,975	12,677,741	200,100	871,997	12,005,844
借入先別内訳	財政融資 資金	5,707,302	-	381,799	5,325,503	-	387,262	4,938,241
	地方公共 団体金融 機構	5,861,838	452,800	326,502	5,988,136	200,100	359,539	5,828,697
	日本郵政 公社資金	1,329,550	-	69,604	1,259,946	-	71,000	1,188,946
	銀行等	152,226	-	48,070	104,156	-	54,196	49,960

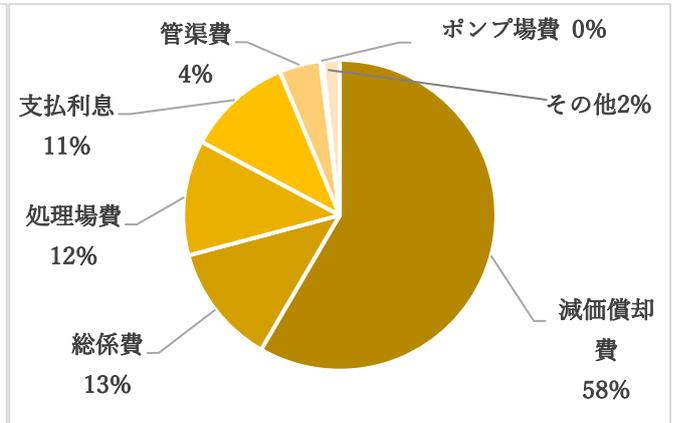
【収益的収入及び支出】

下水道事業の経営活動収支。収益は下水道使用料や一般会計負担金及び補助金，長期前受金戻入等によるものです。費用は管渠費やポンプ場費，処理場費，減価償却費，企業債利息等事業運営のための経費です。

◎下水道事業収益の構成割合



◎下水道事業費用の構成割合



◎下水道事業収益

(単位：千円)

科目	令和2年度		令和元年度		比較増減	
	予算額	構成比(%)	予算額	構成比(%)	増減額	増減率(%)
長期前受金戻入	744,109	31.0%	681,597	34.3%	62,512	9.2%
他会計負担金	660,883	27.7%	477,310	24.1%	183,573	38.5%
他会計補助金	584,543	24.5%	415,801	21.0%	168,742	40.6%
下水道使用料	329,401	13.8%	357,926	18.0%	△ 28,525	△8.0%
国・県補助金	68,399	2.9%	49,672	2.5%	18,727	37.7%
その他	1,759	0.1%	1,334	0.1%	425	31.9%
合計	2,389,094	100.0%	1,983,640	100.0%	405,454	20.4%

※長期前受金戻入：償却資産(固定資産)の取得等のために交付された補助金等を長期前受金として負債に計上し，その資産の減価償却に対応させて収益化したもの

◎下水道事業費用

(単位：千円)

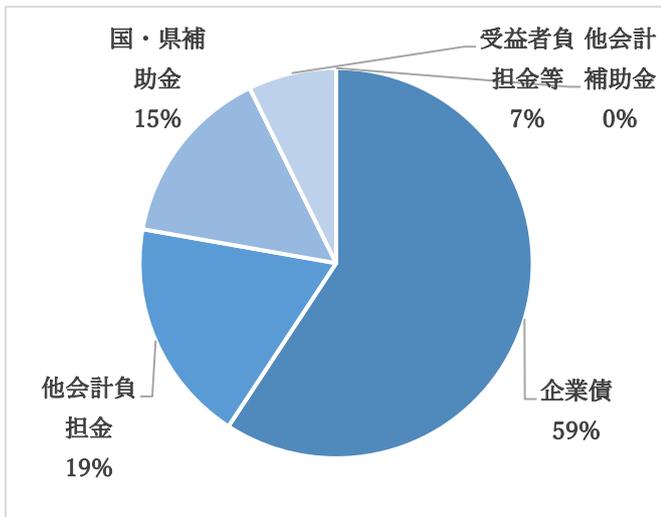
科目	令和2年度		令和元年度		比較増減	
	予算額	構成比(%)	予算額	構成比(%)	増減額	増減率(%)
減価償却費	1,142,045	58.3%	1,136,159	57.8%	5,886	0.5%
総係費	243,515	12.5%	235,922	12.0%	7,593	3.2%
処理場費	234,366	12.0%	224,749	11.4%	9,617	4.3%
支払利息	213,182	10.9%	227,721	11.6%	△ 14,539	△6.4%
管渠費	83,123	4.3%	90,358	4.6%	△ 7,235	△8.0%
ポンプ場費	4,978	0.3%	23,298	1.2%	△ 18,320	△78.6%
その他	33,984	1.7%	28,388	1.4%	5,596	19.7%
合計	1,955,193	100.0%	1,966,595	100.0%	△ 11,402	△0.6%

【資本的収入及び支出】

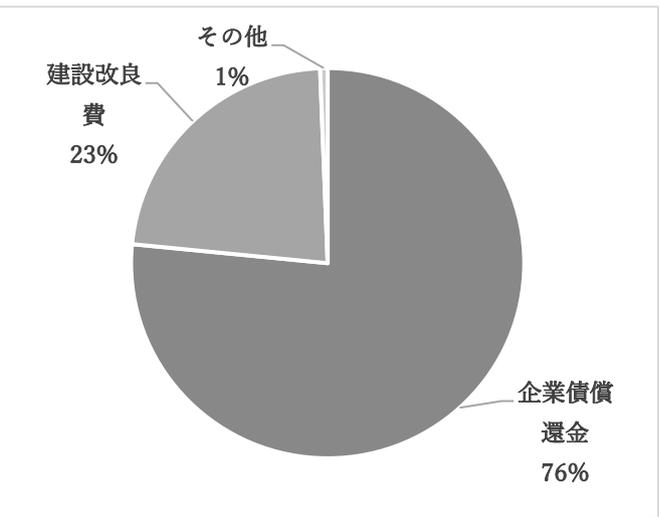
将来に備えた施設整備に伴う収支。資本的収入は一般会計負担金及び補助金、企業債の発行、受益者負担金によるものです。資本的支出は建設改良費や企業債償還金などの支出です。

資本的支出は1,138,997千円となり、主な事業として、建設改良費260,000千円、企業債償還金871,997千円を予定しております。

◎資本的収入の構成割合



◎資本的支出の構成割合



◎資本的収入の構成割合

(単位：千円)

科目	令和2年度		令和元年度		比較増減	
	予算額	構成比(%)	予算額	構成比(%)	増減額	増減率(%)
他会計補助金	-	0.0%	593,937	40.3%	△ 593,937	△100.0%
企業債	198,100	59.2%	452,700	30.8%	△ 254,600	△56.2%
他会計負担金	62,086	18.6%	211,962	14.4%	△ 149,876	△70.7%
国・県補助金	50,000	14.9%	180,000	12.2%	△ 130,000	△72.2%
受益者負担金等	24,267	7.3%	33,218	2.3%	△ 8,951	△26.9%
合計	334,453	100.0%	1,471,817	100.0%	△ 1,137,364	△77.3%

◎資本的支出の構成割合

(単位：千円)

科目	令和2年度		令和元年度		比較増減	
	予算額	構成比(%)	予算額	構成比(%)	増減額	増減率(%)
企業債償還金	871,997	76.6%	825,975	56.1%	46,022	5.6%
建設改良費	260,000	22.8%	631,000	42.9%	△ 371,000	△58.8%
その他	7,000	0.6%	14,842	1.0%	△ 7,842	△52.8%
合計	1,138,997	100.0%	1,471,817	100.0%	△ 332,820	△22.6%

## 令和 2 年度建設改良工事予定箇所一覧表

No.	工 事 名	工 事 箇 所	工 事 概 要
1	2 国補・市単公下 1-1 号污水管渠工事	蒲ヶ山	開削 φ 150 L=744. 8m
2	2 国補・市単公下 1-2 号污水管渠工事	犬塚	開削 φ 150 L=413. 0m
3	2 国補・市単公下 2-1 号污水管渠工事	伊佐津	開削 φ 150 L=540. 2m
4	2 国補・市単公下 4-1 号污水管渠工事	駒塚	開削 φ 150 L=663. 0m 圧送 φ 75 L=131. 0m
5	2 国補公下 4-2 号マンホールポンプ設置工事	駒塚	0. 75kw 1 箇所
		管渠敷設工事	194, 000 千円